

施工手順

平ミキサーで 混練量 0.1m³ の場合**1 主材となる土を入れる**

事前に強度試験値に合格した適用土を使用する。
土によっては配合が必要な場合があります。
事前の強度試験により考慮して提示された内容
決定配合がある場合には、この通りとする。

2 セメントを入れる

25kg/0.1m³を入れる。(ポルトランドセメント)

3 顔料を入れる

800g/0.1m³を入れる。(指定色粉体顔料)

4 溶液・水を入れる

SL-1900(ペットボトル1本) 1.8ℓ /0.1m³入れる。

SL-1900Z (ペットボトル1本) 1.2ℓ /0.1m³入れる。

水(最後にいれる) 20~25ℓ /0.1m³入れる。

バケツに少量の水を入れ、この中にSL-1900・SL1900Z
を入れて軽く混ぜるとよく混ぜられます。

※ SL-1900とSL-1900Zは直前に混合してください

前もっての混合は避けてください。

できる限り固練りとするためミキサーの動力容量の十分
なものを使用してください。

5 加水しながら所定の固さに練り上げます

全材料を入れて約7分以上よく混ぜるように混練します。
固練りの目安は、スランプ8~10cmの固練りとします。

6 路盤、下地に散水を行い十分湿らせます

7 ソイル打設

標準舗装厚

歩道	5 cm
管理車両対応（歩道）、駐車場等、	10cm

8 コテならし

平坦性、水勾配を保ち表面を定規で敷きならし、必ず木ゴテ、プラゴテでならします。

（ノロが浮かない状況にすることが重要）

9 誘発目地

表層面にクラックが出ない様、シビゴテで誘発目地切りを行います。（間隔は4～5m）

10 仕上げ

ホウキ目仕上げ。

刷毛引き仕上げ。

施工現場の状況によって選択してください。

11 保温（湿潤）マット（ケミカルシート）養生

湿潤状態で固化します。

季節によって環境や近年の気象変動には、十分注意をして備え実行してください。

※ 上記は基本的現場に対する内容です。
主材になる現地土によって配合が変動する場合があります。